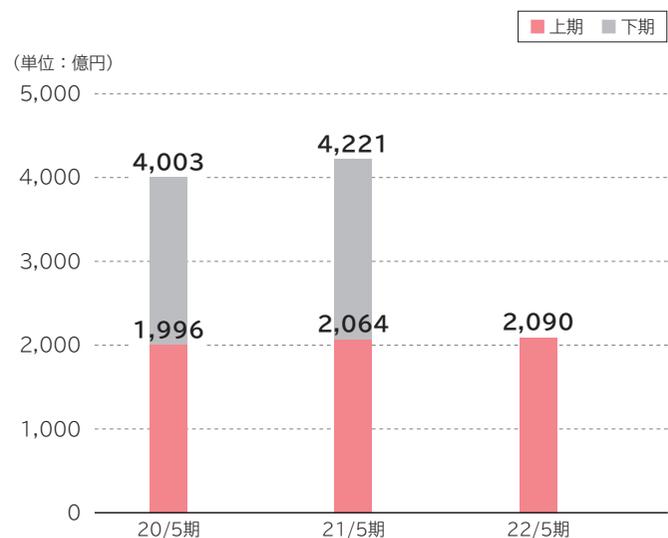


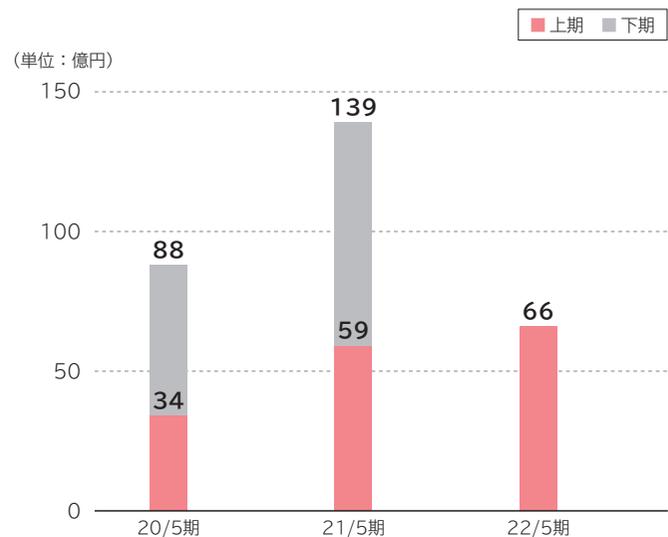
## ◆ 業績ハイライト

### 売上高（連結）



※22/5期 上期の売上高は過去最高を更新

### 営業利益（連結）



※22/5期 上期の営業利益は過去最高を更新

## ◆ 株主メモ

**お取引窓口** お取引の証券会社等。特別口座管理の場合は、特別口座管理機関のお取扱店

**特別口座管理機関お取扱店** 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
フリーダイヤル 0120-782-031  
(土・日・祝日および12/31-1/3を除く9:00~17:00)

**未払配当金のお支払窓口** 三井住友信託銀行株式会社 全国各支店

**株主優待制度** 100株以上保有の株主様を対象に、「LOHACO」2,000円分(500円×4枚)の割引クーポンを1年に2回お送りします。

## ◆ 配当の状況

	中間	期末	年間合計
2020年5月期	19円	19円	38円
2021年5月期	19円	30円	49円
<b>2022年5月期</b>	<b>15円*</b>	<b>15円(予想)*</b>	<b>30円(予想)*</b>

※2021年5月21日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年5月期および2021年5月期については、当該株式分割前の実際の配当金額を記載しております。

## ◆ 会社概要

**商号** アスクル株式会社 ASKUL Corporation  
**本社** 〒135-0061 東京都江東区豊洲3-2-3  
豊洲キュービックガーデン  
TEL 03-4330-5001(代表)

**会社URL** <https://www.askul.co.jp/kaisya/>

**創業** 1993年3月

**資本金** 21,189百万円(2021年11月20日現在)

**事業内容** ・事業所向け通販事業(BtoB事業)  
・個人向けインターネット通販事業LOHACO(BtoC事業)

**事業年度** 5月21日～翌年5月20日

**主な連結子会社** ASKUL LOGIST株式会社  
株式会社アルファパーチェス  
ソロエル株式会社  
株式会社チャーム  
孺恋銘水株式会社  
ビジネススマート株式会社

**従業員数** 3,286名(2021年11月20日現在、連結ベース)

**お問い合わせ先** コーポレート本部 コーポレートコミュニケーション IR  
TEL 03-4330-5130  
Eメール ir@askul.com

## 株主のみなさまへ

# 第2四半期決算 レポート 2022年5月期



仕事場とくらしと地球の明日に「うれしい」を届け続ける。

100株以上保有の株主様には  
別途1月下旬に株主優待を  
お送りいたします



東証一部上場

証券コード  
2678

## ◆ 株主のみなさまへ

株主のみなさまには、平素より格別のご支援、ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

世界的なパンデミックから徐々に日常生活を取り戻しつつありますが、当社にとって新型コロナウイルス感染症の拡大は、医療・介護業種向けを中心とした衛生用品・感染対策商品の安定供給など、改めて社会インフラとしての使命を強く再認識した事象でございました。

長期にわたった緊急事態宣言下の生活は、社会環境に大きな変化をもたらしました。職場 (BtoB) と家庭 (BtoC) がボーダーレス化し、オフィスにとらわれない働き方の選択が拡大したこともその一つです。

当社は、この変化に対応し、この先も劇的に変化を続ける事業環境においても持続的な成長を実現していくため、2021年7月に、2025年5月期までの4カ年の中期経営計画を策定いたしました。そして、2025年5月期までに成し遂げるミッションを「オフィス通販からのトランスフォーメーション (変革)」と定め、「サステナブル経営」「お客様価値最大化」「高収益モデルへの変革」の三つを中期経営計画の基本方針といたしました。サステナブル経営の軸には、脱炭素社会の実現、資源循環プラットフォームの構築、環境配慮商品の拡充を掲げ、これまで以上に、事業と一体化した環境課題の解決を推進し、当社の強みとしてまいる所存です。最終年度の経営指標は売上高5,500億円、営業利益率5%、ROE20%としており、現在、これらを実現するための施策を着実に実行しております。

中期経営計画を実現に導く重要な要素として、デジタル・テクノロジーの最大活用によるトランスフォーメーション (DX) がございます。事業計画の実行、投資、人材育成、社内組織、すべてのプロセスにおいてDXを進め、当社の強みであるバリューチェーンを改革してお客様の満足度を向上し競争優位性を高めてまいります。

今期は中長期的成長の基盤づくりという大変重要な時期と認識しており、引き続き全社を挙げて中期経営計画の達成に向けて注力し、企業価値の向上を実現してまいります。株主のみなさまにおかれましては、引き続き格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2022年1月吉日

アスクル株式会社  
代表取締役社長 CEO  
吉岡 晃



## トピックス

### 中長期的な企業価値向上に向けて中期経営計画を策定

2025年5月期までの中期経営計画の最重要戦略のポイントをご説明いたします。

#### 中期の成長シナリオ

(2021年7月発表『2022年5月期～2025年5月期 中期経営計画』より)



#### 1. BtoB最強ECサイト構築 (新アスクルWebサイト)

中小事業所向け「ASKUL」と中堅大企業向け「ソロエルアリーナ」の二つのサイトを統合し、一つの新しいサイトを構築いたします。両サイトの特長を結集するとともに、大企業におけるテレワーク対応の機能も実装し、お客様の購入頻度・購入単価向上、購買集約による定着率向上でBtoB最強ECサイトを目指してまいります。

#### 2. 戦略業種と品揃え拡大

医療・介護および製造業の2大業種のお客様向け専門商材を中心に品揃えを拡大してまいります。2021年5月比で取扱いアイテム数を2倍 (1,800万アイテム)、在庫商品を4倍 (33万アイテム)、オリジナル商品を1.4倍 (1.2万アイテム) に増強いたします。この品揃え拡大と、前項の新アスクルWebサイトの二つの施策によって、2025年5月期にBtoB事業の二桁成長を実現いたします。

### 新たな電気自動車を導入、再生可能エネルギーの利用率も57%へ拡大

2021年7月、ラストワンマイルにおいて使用する配送車両として新たに軽商用電気自動車「ミニキャブ・ミーブ」を7台導入いたしました。道幅の狭い都内での配送に適した小回りの利く車体でありながら、配送に十分な積載量を確保できる車両です。今回の導入で、配送用のEV (電気自動車) は計21台となり、2030年までにEV使用率100%を目指す計画は順調に進んでおります。

また、2030年までにグループ全体での再生可能エネルギー利用率を100%にする「RE100」計画については、2021年中に新たに「ASKUL Value Center 関西」に再生可能エネルギーを導

#### 3. Zホールディングスとのシナジー

集客、サイト基盤、決済についてZホールディングスの基盤を活用し、当社は商品、物流、CRMといった強みに一層資源を集中してまいります。Zホールディングスグループとの連携を強化し、LOHACOは黒字化後の再成長を実現してまいります。2021年7月にはZホールディングスグループとの共同即配事業「PayPayダイレクト by ASKUL」の実証事業が始動し、連携の礎が着実に構築されております。

#### 4. プラットフォームの改革

物流センターの構造改革、BtoBとBtoCの物流融合、バリューチェーンのDX等の施策により、当社の強みである高速物流を進化させ、ロングテール品を在庫化することで当日・翌日配送を実現してまいります。この実現に大きな役割を担う東日本最先端フラッグシップセンター「ASKUL東京DC」 (東京都江戸川区) が2022年に稼働開始する予定です。



入し、グループ全体における電力使用量の57%が再生可能エネルギーに切り替わりました。当社は、これからもエシカルeコマースを実現するため、環境に配慮した事業運営を推進してまいります。

